

平成 23 年 2 月 8 日
電源開発株式会社

大間原子力建設所における人身災害の発生について

大間原子力建設所の構内において人身災害が発生しました。事故の発生状況等は下記の通りです。

1. 発生時刻
平成 23 年 2 月 5 日（土） 11 時 45 分頃
2. 発生場所
原子炉建屋の可動式仮設屋根の点検用通路
3. 被災者
2 次下請作業員（男性、61 歳）
4. 災害状況
可動式仮設屋根を動かす電動ウインチ（巻き揚げ機）の過負荷試験[※]のため、電動ウインチによりワイヤーを引っ張る作業を行っていたところ、ワイヤーで引っ張られていた滑車の軸が折れ、軸から外れた滑車が被災者の左足に当たり、左足すねの骨を骨折。病院にて診察した結果、左脛骨開放骨折、左腓骨骨折により約 3 ヶ月の加療を要する見込み。
5. その他
事故の原因は調査中。

※ 過負荷試験

可動式仮設屋根を動かす電動ウインチに想定以上の荷重がかかった際に、電動ウインチの動作を止める保護装置が働くかどうかを確認する試験。

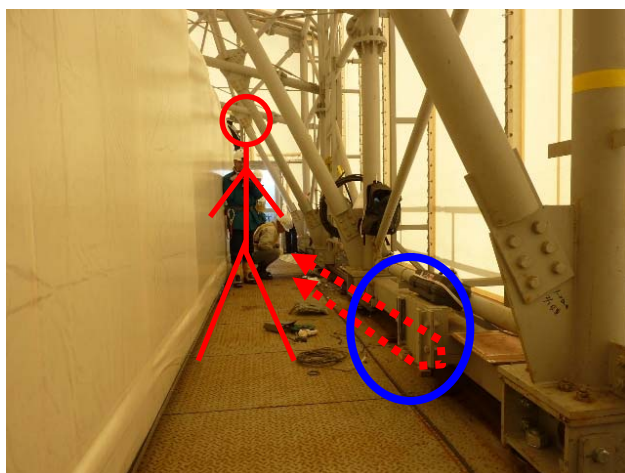
以上

[添付資料]

事故発生場所

事故発生場所

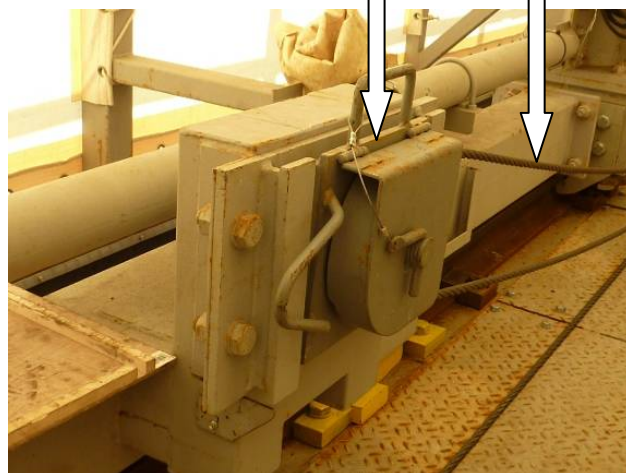
発生場所



青い太線位置に設置された滑車に掛けられたワイヤー(赤い破線)を、電動ウインチで引っ張る作業中、状況を監視していた被災者の足に外れた滑車が当たった。

滑車

ワイヤー



滑車の設置状況
(外れたものとは左右対称)